



南中だより

令和7年7月18日発行

No. 10

沼田市立沼田南中学校

【学校教育目標(具体目標)】「英知」「礼節」「強健」

【自己を磨き、他に尽くす 尽くされたら感謝の気持ちを表そう】

健全育成講演会 (7月11日)

沼田警察署生活安全課スクールサポーター

をお招きして健全育成講演会を実施しました。講師の林 博幸様からは「ネット被害やトラブルが増加傾向にある。スマホ依存の問題も深刻なので、使い方には十分注意してほしい。また、大麻などの乱用も増えている。誘われても絶対に断ること。」と教えていただきました。どちらも自分の未来に大きな影響を及ぼす危険性があることを再確認できました。

ま もる。ルール

スマホやゲームに熱中し、朝起きられなくなったり、体調が悪くなったりする人がいます。家族で話し合って、利用時間等のルールを作って守りましょう。



君が犯罪の被害者にならないために



一学期お世話になりました (7月18日)



終業式 校歌斉唱



学級委員長 振り返り



夏休みの過ごし方

一学期終業式を迎えました。始業式や入学式から今日を迎えるまで保護者の皆様には本校の教育活動に御理解や御協力をいただき、大変ありがとうございました。

さて、夏休みに入りますが、学校生活で掲げているスローガン「自己を磨き、他に尽くす 尽くされたら感謝の気持ちを表そう」の実践を御家庭でも続けてほしいと思います。休み中も目標をもって過ごすことになりますので、温かく支えていただきますようお願いいたします。そこでですが、心理学には「25%ルール」というのがあります。何か課題に取り組むときは、完全にできなかったとしても、25%ができれば、褒めていくことが大切だということです。ある程度進んだところで「もう終わり？まだやれるよね。」ではなく、「よく頑張っているね。」と褒めてほしいと思います。休み中は家庭で過ごす時間が多くなりますので、こんな声かけが増えていくのはいかがでしょうか。御家庭の温かさを感じながら有意義に過ごしていただき、二学期の始業式には元気な姿で会えることを楽しみにしています。